

2025 年度シラバス

科目分類/Subject Categories			
学部等/Faculty	/工 芸 学 部 : /School of Science and Technology	今年度開講/Availability	/有 : /Available
学域等/Field	/全学共通科目 : /Program-wide Subjects	年次/Year	/1 年次 : /1st Year
課程等/Program	/実践教養科目 : /Liberal Arts	学期/Semester	/後学期 : /Second term
分類/Category	/ : /	曜日時限/Day & Period	/火 3 : /Tue.3

科目情報/Course Information				
時間割番号 /Timetable Number	10422305			
科目番号 /Course Number	10461254			
単位数/Credits	2			
授業形態 /Course Type	講義・演習 : Lecture/Practicum			
クラス/Class	c			
授業科目名 /Course Title	ドイツ語ⅠB（初級） : Elementary GermanⅠB			
担当教員名 / Instructor(s)	/(南 剛) : MINAMI Tsuyoshi			
その他/Other	インターンシップ実施科目 Internship	国際科学技術コース提供科目 IGP	PBL 実施科目 Project Based Learning	DX 活用科目 ICT Usage in Learning
				○
	実務経験のある教員による科目 Practical Teacher			
科目ナンバリング /Numbering Code	B_PS1124			

授業の目的・概要 Objectives and Outline of the Course	
日	下の太括弧内は、旧来のもの。「受講者それぞれの低から高までの関心に応じた受講」をしてください（「最低」だけ除く）。24年度は成功しました。 24年度から週2回でなく週1回の初級授業であり、「教科書著者による文法授業音声の再生ボタン付きPDF」を配布・並行使用して、授業時間内も課外学習も学習を楽に行なうことができるよう工夫し、受講者が楽しく練習できるかぎり、上記の本来の学問的目標をもめざす。 〔ドイツ語の文法の基礎を学ぶとともに、現代日本社会の概念的枠組みを作り上げている唯一のものである、英語ドイツ語フランス語からなる西欧近代というものの文化や思考法を、初めて反省的に正確に知ることを目的とする。〕 ドイツ語のほんとうの実力（音読を中核とし会話を初歩の楽な手段としての文法と講読の知的実力）の涵養と、現代日本社会の概念的枠組みを作り上げている唯一のものである西欧近代というものの理解を血肉化することと、ドイツ語日本語による文学哲学社会についての広範な必要な読書を指導しつつゲゼルシャフトリヒェ・デバッターができる能力を教室内でなくのちの社会内で保証することと、の三座標系を、ドイツ語学習そのもののほんらいあるべき内実として、立体的有機的複合的にめざすことを目標とする。 音読重視（基礎習得の近道）。第二外国語文法はしくみの「積み重ね」なので、そこまでの回で習ったことはかならず前提と考えること。自分で声に出して読み、手で惜しまず書いて習得すること。とくにあたたか箇所は、自宅の自分の机に向かって数回、恥ずかしがらずに大きな声を出して読むこと。そのたった数回で読みはびっくりするほど改善するものであり、その改善を自分で肌で感じてから授業に来ること。習得内容事項が多いので、（慣れで習得するのは授業時間数が間尺に合わず）基本的にあたまで理解し、しかし、とくに重要な点はからだで丸覚えすること。〕
英	Die Ausgezeichnetsten erhalten durch Leiden Freude.

学習の到達目標 Learning Objectives	
日	ドイツ語の、つづり字の最低限の読みの規則の理解・習得。特に母音関係の特別に重要な規則を完全に身につけること。 ドイツ語の、つづり字の最低限の読みの規則の理解・習得。子音関係の重要な独特な規則にも徐々に慣れ親しむこと。

	前に習ったことを基礎としてつねに前提とする態度を、かならず持つこと。 ドイツ語の語順の習得。 人称変化詞(=動詞)の、変化の習得。 格変化詞(=名詞、代名詞、冠詞、形容詞)の、変化の習得。 自分で声に出して読み、手で惜しまず書いて習得すること。 すべてあたまで理解し、特に重要な点はからだでそらで丸覚えすること。
英	Students should understand relationship between pronunciation and spelling and should become able to pronounce correctly. Students should master conjugations of regular and irregular verbs. Students should master declension of nouns, pronouns and articles. Students should master meanings and use of prepositions. Students should understand constructions of subordinate clauses. Students should master use of separable verbs. Wiederholungen des Lautlesens und der schriftlichen Übungen Students should master conjugations of auxiliary verbs of narration and the future tense.

学習目標の達成度の評価基準 / Fulfillment of Course Goals (JABEE 関連科目のみ)	
日	ドイツ語文法・ドイツ語語法を、かなりよく理解できる。 ドイツ語文法・ドイツ語語法を、あるていど理解できる。 ドイツ語文法・ドイツ語語法を、あまり理解できない。 ドイツ語文法・ドイツ語語法を、ほとんど理解できない。
英	Befriedigende Vermögen der deutschen Gramatik und Diktion Ausreichende Vermögen der deutschen Gramatik und Diktion Mangelhafte Vermögen der deutschen Gramatik und Diktion Ungenügende Vermögen der deutschen Gramatik und Diktion

授業計画項目 Course Plan			
No.		項目 Topics	内容 Content
1	日	ガイダンス回	ガイダンス
	英	Guidance	Introduction. About the meaning of learning the German language.
2	日	第7課文法、会話本文	第7課文法、会話本文
	英	Lesson 7	Lesson 7
3	日	第7課読章、練習問題	第7課読章、練習問題
	英	Lesson 7	Lesson 7
4	日	第8課文法、会話本文	第8課文法、会話本文
	英	Lesson 8	Lesson 8
5	日	第8課読章、練習問題	第8課読章、練習問題
	英	Lesson 8	Lesson 8
6	日	第9課文法、会話本文	第9課文法、会話本文
	英	Lesson 9	Lesson 9
7	日	第9課読章、練習問題	第9課読章、練習問題
	英	Lesson 9	Lesson 9
8	日	第10課文法、会話本文	第10課文法、会話本文
	英	Lesson 10	Lesson 10
9	日	第10課読章、練習問題	第10課読章、練習問題
	英	Lesson 10	Lesson 10
10	日	第11課文法、会話本文	第11課文法、会話本文
	英	Lesson 11	Lesson 11
11	日	第11課読章、練習問題	第11課読章、練習問題
	英	Lesson 11	Lesson 11
12	日	第12課文法、会話本文	第12課文法、会話本文
	英	Lesson 12	Lesson 12

13	日	第12課読章、練習問題	第12課読章、練習問題
	英	Lesson 12	Lesson 12
14	日	接続法第一式等	接続法第一式等
	英	Konjunktiv I etc.	Konjunktiv I etc.
15	日	接続法第一式等	接続法第一式等
	英	Konjunktiv I etc.	Konjunktiv I etc.

履修条件 Prerequisite(s)	
日	下の太括弧内は、旧来のもの。「受講者それぞれの低から高までの関心に応じた受講」をしてください（「最低」だけ除く）。24年度は成功しました。 【【履修の鉄則】】 (i) ヨーロッパ語の第二外国語を履修しないと、英語の習得もままならぬのにどこでなく英語使用国際人としては話にもなりません。それによってのみ近代の理解ができますが、米英や英語の理解すらこの対照軸を得て初めて可能となります（米英の中等教育修了者全員もこれが自己対象化観点です）。 (ii) ドイツ語は、しっかり努力をすればGPAのために望ましい高得点がむしろ得やすい科目ですから、ふるって履修してください。 (iii) ドイツ語は、毎回の授業に座っていさえすればいいというのとちがって積極的に参加すれば、単位も確保しやすい科目で、同時に大学の学問のレベルでの、集中と努力のよき伴侶となります。]
英	[Hard-and-fast rule of study] (i) It is a must for an English-speaking Japanese active in an international arena to use a second European language at a practical level of proficiency because it will work as a clue to more deeply understand not only the English language but also the American and British modern societies. This view may be shared by the citizens in these two countries who have finished their mid-level education. (ii) Since German is a subject in which students, as a result of their endeavor, may be able to mark a high GPA score, they are invited to take the course positively. (iii) This, however, does not mean that you should only attend the German lessons calmly but it requires you to positively take part in them. At the same time, studying German will provide you with synergetic effects along with other college studies, which will revitalize your concentration and endeavor.

授業時間外学習（予習・復習等） Required study time, Preparation and review	
日	下の太括弧内は、旧来のもの。「受講者それぞれの低から高までの関心に応じた受講」をしてください（「最低」だけ除く）。24年度は成功しました。 【【受講の鉄則】】 (i) 第二外国語の授業は毎回の授業に座っていさえすればいいというのとちがって積極的に参加しなければならないし授業終了時刻が経過すれば頭がすでに余事へ切り替わってしまうというのではない、他科目以上の各人の集中と努力を要する。 (ii) 第二外国語の文法はしくみの積み重ねだから、そこまでに習った内容はかならず論理的な前提であると考えること。 (iii) 第二外国語は慣れで身につけたいところ時間が間尺に合わないので、重要な点をほぼすべて頭で理解すること、だがさらに逆に、最も重要な点は、頭でなく体にたたき込み口と手の練習で口と手がソラで言え書けるまでにすること。]
英	[Hard-and-fast rule of taking the course] (i) The second foreign language class is not something that allows a student to just sit there during the lessons but urges him/ her to positively take part in them. The student will have to maintain greater concentration and efforts than in any other subjects so that he/she may not forget all about the lesson upon its ending. (ii) The grammar of a second foreign language may become understandable step by step. So, remember that what is being taught in the current lesson is logically continued from what you learned in the previous lesson. (iii) It may be ideal to master a second foreign language by getting accustomed to it but it is often impossible to do so due to a shortage of time. So, you will need to understand all the key points in mind and practice what you learned by using your mouth and hands until you can speak and write without reviewing the textbook.

教科書／参考書 Textbooks/Reference Books	
日	教科書 清野智昭『ドイツ語の時間〈恋するベルリン〉Web改訂版エピソード付』（朝日出版）ISBN:978-4-255-25393-0 ／ 参考書 辞書：濱川祥枝『クラウン独和辞典（第5版）』（三省堂）ISBN:978-4-385-12011-9、参考書（任意、だが、理由あり類書中では推奨）：石川光庸『効率よく覚えるドイツ重要単語2200本体・別売CD3枚組』（白水社）ISBN:978-4-560-08525-7, 978-4-560-68525-9
英	• Textbook: "Doitsugo no jikan <koi-suru Berlin> Web kaiteiban epilogue tsuki" Written by Tomoaki Seino, Asahi Press • Dictionary: "Crown doku-wa jiten (dai 5 han)" Edited by Sakae Hamakawa, Sanseido • Supplementary materials to be distributed in class as necessary

成績評価の方法及び基準 Grading Policy	
日	成績評価については、学期末試験（50％）・平常点（50％）などに基づくものとする。
英	Grades will be based on exam results (50%), along with active class participation as seen in attendance, behavior, and contents of responses to questions (50%).

留意事項等 Point to consider	
日	2024年度から、1回生の初級授業が週2回でなく週1回になり、教師側も構成の組み替えを工夫しなければなりません。およそ場面として「お教えできる内容についての考察の進展（本欄への近年の記述文字）による、知的興味の緊張感（私の元々の授業スタイル）」どころでなく、和気藹々とでないと、授業構想が不可能であるようです。基本的には「とりあえずはただただ受講者が楽しく、楽な練習をできる」かぎりで、あれこれ西欧近代と現代との重要事もどこかでお示しできればと思っています。 「教科書著者による文法授業音声の再生ボタン付きPDF」を、配布・並行使用、します。これにつきひとつの建前としては、「このPDFにより別途もうひとつの週1回の文法授業がなされているものとして、《反転授業》の週2回目の授業が本授業であると考え、週1回での授業が可能となる」との、納得をしていただくこととなりますが、「事実もし1科目に倍の学習時間を払わなければならないのだと受講者はやはりその科目がしんどくていやになる」のですから、とにかくひたすら受講者が楽しむかぎりでのよう工夫を（その芸は不足しているかもしれないが）尽くします。
英	Thorough preparation and review are required for each class.